

# 東大阪

## いしきりつるぎやじんじや 石切劔箭神社

本社には、<sup>あまてらすおみかみ</sup>「天照大神」の孫にあたる  
<sup>にぎのみこと</sup>「瓊々杵尊」の兄<sup>にぎはやひのみこと</sup>「饒速日尊」と、その  
子<sup>うましまでのみこと</sup>「可美真手命」の二柱が祭神としてお  
祀りされている。伝記によると創建は、  
約2660有余年前、宮山に「上之社」が  
建てられたこととされる。

本社の尊称には、どんな強固な岩でも  
何の苦もなく切れ刺し貫くような、立派  
な剣と矢を祭神のご神体としてお祀り  
し、そのご利益も非常に大きい社である、  
という意味が込められている。

最初の鳥居を抜けて参道を進むと、基  
壇上にどっしりと鎮座する絵馬殿が我々  
を出迎える。ほぼ正方形平面を持つ2  
層の楼門として昭和36年5月に竣工した  
比較的新しい建物で、両脇には御随神  
像が2体安置されており、その間を通  
り抜けることができる。



絵馬殿



本殿 (左に神木)

所在地：東大阪市東石切町 1-1-1  
最寄駅：近鉄けいはんな線新石切駅下車徒歩5分  
公開日：境内参拝は自由・無料  
TEL：072-982-3621

絵馬殿を抜け、さらに参道を進み、正  
面鳥居を抜けると、いよいよ立派な唐破  
風を冠した本殿に直面する。本殿南西脇  
には巨大な神木が圧倒的な存在感を漂わ  
せており、本社の神聖な雰囲気の特徴づ  
けている。正面鳥居と本殿間に設置され  
た二つの百度石は全国的にも有名で、い  
つ訪れてもお百度参りする参拝者で溢れ  
ている。

最初の鳥居→絵馬殿→正面鳥居→本殿  
へと続く参道は僅かに起伏しつつ、微妙  
に軸線がずれており、実際の距離以上に  
遠近感を感じることができる。

また、正面鳥居前から東へと上る参道  
筋が伸びており、その両側には個人商店  
が所狭しと並び、「石切参道商店街」と  
して独特な景観を形成しているのも一見  
の価値がある。 (仙入 洋)